

両城中学校区 カリキュラムマップ

目指す児童生徒像

- 自ら課題を見付け、主体的に学ぶ子
- 進んで教え合い、学び合い、論理的に考え表現する子
- 自己肯定感を高め、相手を思いやる行動がとれる子

1 「育成を目指す資質・能力」の具体の姿

	知識・ 情報	課題発見・ 解決力	思考力・ 判断力・表現力	主体性・ 積極性	協調性・ 柔軟性	自己理解・ 他者理解
後期	各教科等において習得すべき知識や学び方・重要な概念（見方・考え方）等を確実に身に付けている。	日常生活や社会の中から課題を見付け、見通しを持って取り組み、協働的な学習を進めることによって解決を図っている。	事柄や資料等を分析・比較するなどして多面的・多角的に考察し、根拠を明確にして、まとめ表現している。	意欲や志を持って、自らの夢の実現に向けて主体的に挑戦したり、探求したりするとともに、最後までやり抜こうとしている。	自他を尊重し、合意形成を図りながら、協力して取り組んでいる。	自分のよさや成長、可能性を認め、自他を尊重し、互いの考えや思いを大切にしたい、認め合い、支え合っている。
中期		日常生活の中から課題を見付け、見通しを持って解決する方法を考え、解決している。	事柄や資料等から必要な情報を分析・比較し、根拠を明確にして、結論を導き出している。	自ら目標を持ち、主体的に挑戦したり、探求したりするとともに、最後までやり抜こうとしている。	自他を尊重し、助け合いながら協力して取り組んでいる。	自分のよさや成長に気付き、互いの考えや思いを大切にしたい、認め合っている。
前期		身の回りにあるものから自ら課題を見付け、見通しを持って、あきらめずに解決している。	事柄や資料等について、比較したり、関係付けたりする活動を通して、考えたことを説明している。	目標に向かって、進んで考えたり行動したりして、最後までがんばろうとしている。	お互いの意見を聞き合いながら、仲良く協力して取り組んでいる。	自分のよさやがんばりに気付き、相手のことを思いやり、認め合っている。

2 カリキュラムマップ作成にあたり、発達段階ごとに大切にしたい視点

	大切にしたい視点	総合的な学習の時間、各教科等の特徴的な配列や重視した取組等
後期	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に貢献する ・自己実現を図る 	総合的な学習の時間において、故郷の呉の街にどのように貢献していくかを考えて実践する学習を取り入れ、生徒が課題を自ら設定し、それを解決するために、思考・分析し、まとめ表現する単元づくりを行った。
中期	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のよさを発信する ・自分の生き方を考える 	自分達の住んでいる地域と他地域の歴史等の比較を通して地域のよさに気付いたり、特別活動や挨拶運動等を通して、リーダーとして活躍したり、よりよい人間関係を築いたりすることに重点を置き、総合的な学習の時間との関連を図った。
前期	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に愛着を持つ ・自分のよさを知る 	生活科や社会科では、身近な環境との関わりに気付き、愛着を持ったり、調べた事柄を目的に合った方法で表現したり、自分の成長に気付いたりする力の育成に重点を置き、総合的な学習の時間との関連を図った。

3 本中学校区のカリキュラムマップの特徴

総合的な学習の時間は、9年間を通して、「生き方」と「郷土愛」を意図的・計画的に配列している。「生き方」では、自己実現につながる単元づくりを、「郷土愛」では、「地域のよさ」「地域とのつながり」を学習しながら、地域貢献に向けて単元づくりを進める。その際、地域と連携した体験活動を大切にしながら、情報収集や情報発信を中心にした単元構想を計画している。

